



# 由布市 議会だより

No.58  
2020年5月



新型コロナウイルスの感染拡大に備えるため、皆さん一人一人が気をつけて市と共に社会を守り、家族を守り、大切な人を守り、自分を守っていきましょう。

## CONTENTS

●令和2年第1回定例会	概要	1~3
	議案質疑	4
	予算特別委員会	5・6
	常任委員会報告	7・8
	一般質問	9~12
●令和2年第1回臨時会	概要	13
●令和2年第2回臨時会	概要	13
	議案質疑	13
	新型コロナウイルス対策案の 審議はこちら	13
●新型コロナウイルス感染症対策に係る要望書		14
●大分県後期高齢者医療広域連合議会 報告		14
●由布大分環境衛生組合議会 報告		裏表紙
●請願・陳情の結果、賛否一覧、編集後記		裏表紙

社会教育



保育



子育て



ブランド

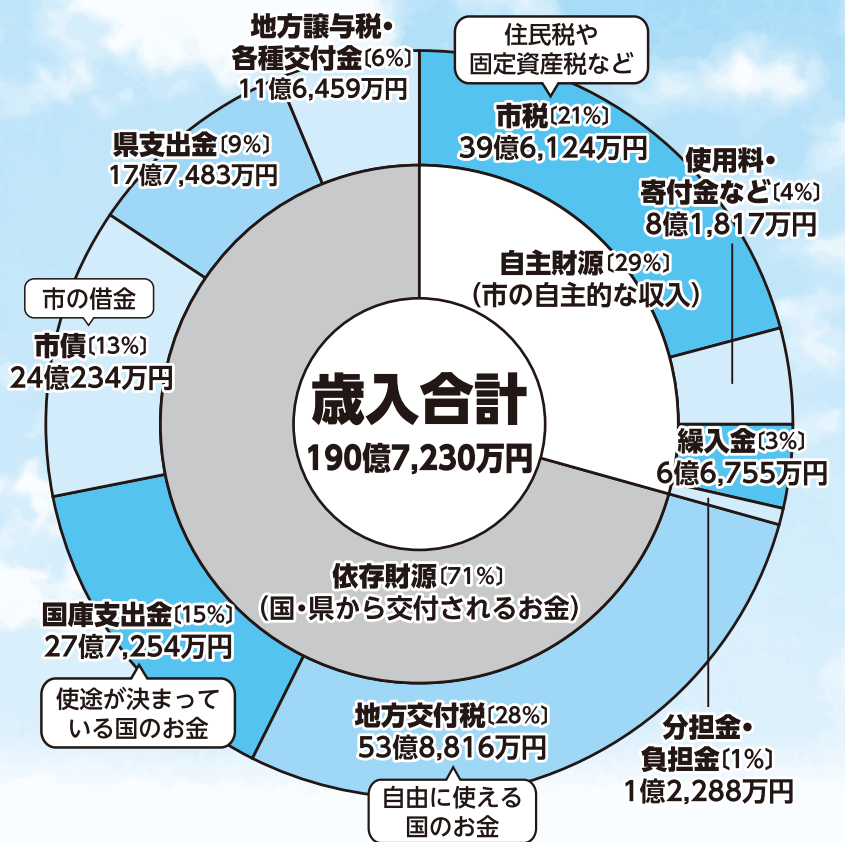


# 令和2年度 一般会計当初予算

## 地域自治を大切にしたい住み

市に入るお金

一般



観光



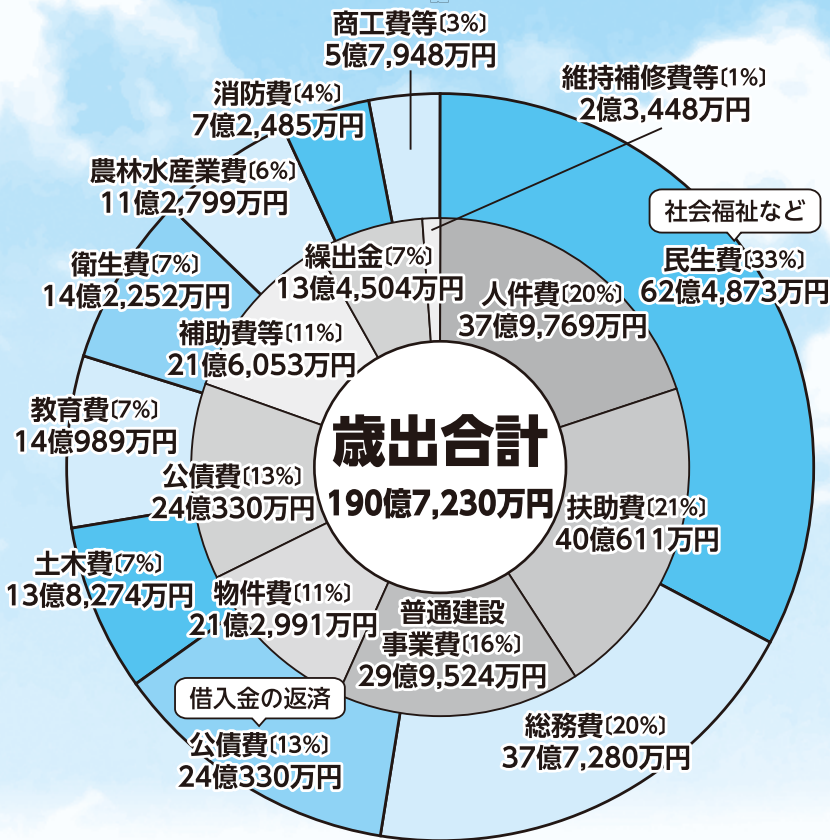


# 190億7,230万円を可決 (前年比 7億9,522万円増)

## 良さ日本一のまちづくり

### 会計

### 使いみち



【令和2年度の各会計の予算額】 (単位:万円)

会計名	令和2年度当初予算額	前年比	
一般会計	190億7,230	7億9,522	
特別会計	国民健康保険	39億7,638	△2億0,388
	介護保険	44億2,937	1億4,227
	後期高齢者医療	4億4,836	455
	簡易水道事業※	0	皆減
	農業集落排水事業	9,184	△356
計	280億1,825	7億3,460	
水道事業	収益的収入	8億9,270	3億0,136
	収益的支出	8億1,772	2億2,188
	資本的収入	3億1,675	2億0,052
	資本的支出	6億3,644	3億2,252

※簡易水道事業は、令和2年度より水道事業会計に統合されます。

### 地域



湯布院複合施設整備事業  
11億2,040万円

### 安心



防災行政情報告知システム事業  
885万円

### 復興



由布川峡谷遊歩道建設事業  
9,399万円

### 森林



森林整備支援事業等  
3,571万円

# 令和2年 第1回由布市議会定例会の概要

令和2年第1回定例会が、2月26日から3月23日の27日間開催されました。議案として、令和2年度一般会計当初予算案(総額190億7,230万円)などの議案41件が上程され、更に報告4件、諮問1件が提案されました。諮問1件は、任期満了に伴い人権擁護委員1名の新任を適任と答申しました。

## 【主な審議内容】議案条例

- 令和2年度一般会計当初予算(P1・P2詳細)
- 第二次由布市総合計画基本計画(後期)の策定
- 由布市長等や由布市職員の給与減額措置の条例一部改定
- 由布市高校生等医療費の助成の要件見直し条例一部改定
- 由布市陣屋の村の関連議案・条例(3件)
- 市道認定の関連条例(4件)
- 由布市市営住宅等条例一部改正(3件)



## 令和元年度 一般会計補正予算

(第6・7号)

3億0,393万6千円の減額  
(予算総額184億0,047万3千円)

### 【主な事業内容】

#### <総務常任委員会>

歳入

雑入 ボートレースチケットショップ由布の環境整備協力費(売上1%)762万円

歳出

由布市グリーンスローモビリティ推進コンソーシアム事業……244万8千円



#### <教育民生常任委員会>

歳入

プレミアム付商品券事務費補助……△2,253万4千円

歳出

ギガ GIGAスクール構想環境整備事業費……7,565万9千円



#### <産業建設常任委員会>

歳出

有害鳥獣捕獲事業補助金……555万2千円  
道路整備事業……886万4千円

## 令和元年度 特別会計補正予算

### 国民健康保険

△3,575万4千円  
(41億9,994万円)

### 介護保険

△2億1,565万9千円  
(42億2,474万9千円)

### 後期高齢者医療

△504万7千円  
(4億4,225万1千円)

### 簡易水道

1,062万8千円  
(5億4,996万8千円)

### 水道<収益的>

(収入)4万9千円  
(支出)△630万9千円

### 水道<資本的>

(収入)△386万2千円  
(支出)△628万7千円



## 議案質疑

## &lt;陣屋の村&gt;

## 財産の無償譲渡、貸付について

**問** 契約書中の指定用途である「挟間地域をはじめとする由布市全域の地域活性化に資する用途」とは

**答** 主体事業として、小児発達相談・早期治療等の子育てサポートセンター、不登校児などの支援等を行う教育支援センターとなる。その後、温泉施設等の運用も行っていく予定。

**問** 幸福の鐘とつり橋も譲渡対象か  
その耐用年数は

**答** 譲渡対象として付属設備等に含まれている。耐用年数については何年と申し上げられないが、昨年12月に橋梁点検を実施したところ健全であり問題ない。

**問** 市民が使用したい場合は何か支障があるか

**答** 挟間地域振興局や農政課に問い合わせがあればお答えしていきたい。

<第二次由布市総合計画基本計画(後期)の策定>  
コミュニティ活性化プロジェクトについて

**問** 地域協議会の具体的なイメージは

**答** 人口減少する中において地域のできることを積極的に行える組織づくりが必要と考えている。地域の皆様で地域ビジョン等をしっかり話し合ってもらい、行政側は財政的支援・先進事例紹介等の情報提供を行う計画。

**問** 島根県雲南市の好事例があるが、地域協議会の設置に向けた現状は

**答** 現在、庄内の大津留地区にて設立しており、挟間の谷地区・庄内の阿蘇野地区にて協議会設立に向け協議を重ねている状況。先進的な事例は参考にしつつ、地域の個性に合わせ、関係各課や地域の方々と十分な協議を重ねてまちづくりに取り組んでいきたい。

子どもたちを包み込む支えあい・  
助けあいプロジェクトについて

**問** 子育てと仕事を両立できる環境づくり事業での具体的な取組は

**答** 令和2年度では、民間保育所による施設整備補助、保育士のキャリアアップ研修等の環境整備などについて順次取り組んでいきたい。

## 地域プロモーション推進プロジェクトについて

**問** 由布市プロモーションセンターの具体的なイメージは

**答** 現在、観光・農業・地域振興など個々で情報発信をしている状況である為、行政情報を含めて市民・市外の方に情報を一括して発信できる体制を整えるもの。具体的な施設と位置付けておらず、例えばNPO法人やTICなどに担っていただけないかと考えている。

※TIC:ツーリストインフォメーションセンター  
(JR由布院駅隣にある観光情報発信拠点)

## &lt;ふれあい農園&gt;

## 由布市市民農園条例の制定について

**問** 現在の利用状況は  
また、今後は指定管理を行わせるか

**答** 市内外の方ともに利用できる農園ということで、小屋付き農園については12区画中8区画、普通農園については55区画中34区画が利用中となっている。興味のある方はぜひ、このふれあい農園を利用していただきたい。また、指定管理について今現在は考えていない。

## 個人番号カード交付事業536万4千円について

**問** マイナンバーカードの推進と目標値は

**答** 地方公共団体情報システム機構への事務委任交付金としての予算。県が設置する臨時窓口への参加や、市報・ホームページでの取得推進を行っている。目標数値については、令和4年度末で取得率88.1%としている。

## 次世代交通実験事業244万8千円について

**問** 内容は

**答** 現在行っているグリーンスローモビリティの実証実験に要する経費に対する補助金で、財源は県からの補助金である。県の補助金交付要綱上の補助率等や実証実験の日数等の変更により補助費の修正をするもの。

## 予防接種推進事業△1,330万円について

**問** 減額の理由と実際の接種数は

**答** 令和元年度から始めた風疹追加対策による抗体検査において、1月現在対象者1,542名中222名(接種率14%)となっていることが主な減額理由。高齢者肺炎球菌の予防接種においては1月末時点で302名が接種しているが、見込みより少なかった。

# 予算特別委員会

一般会計	190億7,230万7千円
特別会計	89億4,596万4千円
事業会計	8億9,270万7千円

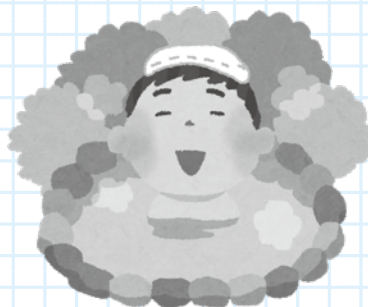
## 当初予算を審議

### 予算審議の主な質問と答弁

#### 湯平共同温泉管理事業

**問** 湯平共同温泉新泉源掘削工事の詳細な説明を

**答** 中鶴2号泉が休止状態であり、過去に県が実施した調査データや、市が行った泉源調査に基づいて、地元と協議の上掘削予定地を定めました。



#### 地域づくり団体交流連帯事業

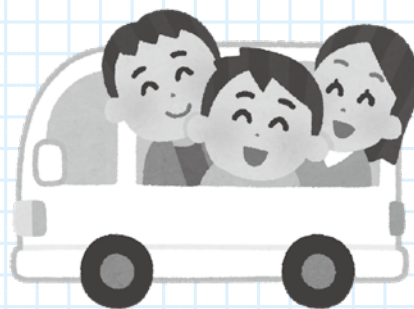
**問** 委託先が地域づくり団体連携交流事業となっているが、「やねだん」のことか

**答** 昨年は、鹿児島県の「やねだん」に研修・視察を行ったが、ほかにも先進地があれば視察先として協議していきたい。  
※「やねだん」とは、地域づくりの先進地である鹿児島県鹿屋市串良町柳谷地区のこと

#### 次世代交通実験事業

**問** 事業の詳細説明と実験結果と事業終了後に民間委託するのか説明を

**答** 交通渋滞軽減・二酸化炭素削減が目的のため庄内町・挾間町には合致しない。事業終了後、民間の受入れがあるかは現状では考えていません。今後検討します。



#### 防犯体制確立事業

**問** 特殊詐欺防止機能付電話購入補助金の事業説明を

**答** 機能付電話等の購入の一部を県と市で上限1万円を補助します。65歳以上の方のみの世帯を対象としており、先着順で20台分の予算です。



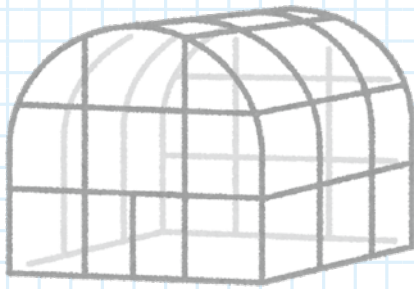
## 高校生等医療費助成事業

**問** 昨年度決算より予算が増加しているが財源は財政調整基金の繰入か説明を

**答** 平成30年度の実績をもとに12ヶ月分の見込みを立て予算計上している。財源は子ども及び高校生等医療費助成事業基金です。



## 園芸産地整備事業



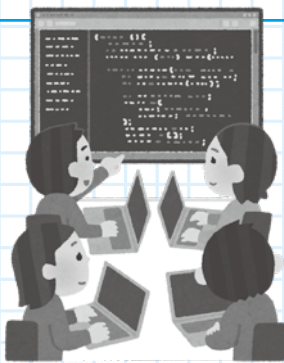
**問** 活力あふれる園芸産地整備事業補助金の事業説明を

**答** ハウス等の遊休施設を必要な方とマッチングさせ、遊休施設等の活用の移設を行うものです。

## 地域資源利活用推進事業

**問** 地域プロモーション事業の詳細と一般社団法人として採算がとれるのか説明を

**答** 国の地方創生事業補助金で特産品PR・農泊などの一般社団法人を設立。補助金がなければ赤字であるが、補助金終了後を考え計画します。



## 観光振興事業

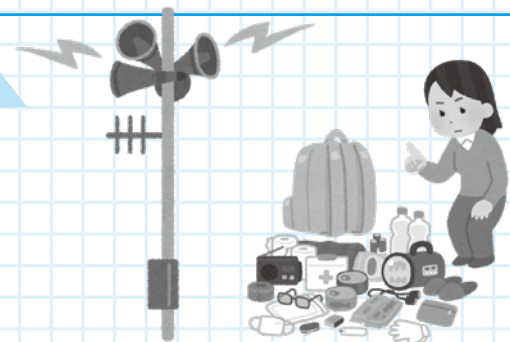
**問** まちづくり観光局補助金4,661万円の事業内容と成果、補助金終了後の計画を

**答** 観光局の運営、観光マーケティング・プロモーション事業です。成果は清算後です。予算措置の有り方は早急にまちづくり観光局と協議し進めます。

## 災害対策環境整備事業

**問** 災害対策環境整備事業、工事請負費の説明を

**答** 非常用備蓄物資、乳児用液体ミルク、使い捨て哺乳瓶購入などです。主に指定緊急避難所照明等整備工事として夜間停電時でも一時避難出来るように整備するもの。



# 常任委員会報告

## 総務常任委員会

由布市個人情報保護条例の一部改正について

由布市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について

由布市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

由布市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

由布市長等の給与の特例に関する条例の一部改正について

市の現在の財政状況を鑑み、本年4月から来年3月までの間、市長、副市長、教育長の給料月額について、3%の減額措置を行うもの。

**全て全員一致で原案可決**

由布市職員の給与に関する条例の一部改正について

由布市職員の給与の特例に関する条例の一部改正について

現在の財政状況を鑑み、職員についても、本年4月から来年3月までの間、給料月額について7級在職者は2%、6級以下は1%の減額措置を行うもの。

**全て全員一致で原案可決**

由布市印鑑条例の一部改正について

由布市監査委員の条例の一部改正について

大分市の公の施設を由布市の住民の利用に供させることに関する協議について

由布市新市建設計画の変更について

「東日本大震災に伴う、合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律」の公布により、合併特例債を起債することができる期間が延長されたことに伴い、新市建設計画の延長を行うもの。

**全て全員一致で原案可決**

第二次由布市総合計画基本計画(後期)の策定について

現在の社会情勢や、事業の進捗状況、また国・県における新たな戦略の策定を受け、一年前倒して、今後の市の総合的かつ計画的行政運営を図るため、後期基本計画を策定するもの。

**全員一致で原案可決**

令和元年度由布市一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ3億2,987万5千円を減額し、歳入歳出の総額を183億7,453万4千円とするもの。歳入の主なもの、財産収入2,112万6千円、個人番号カード交付事業補助金536万4千円、ポータルステーションショップ由布の売上金の1%762万円。歳出の主なもの、入会地分収交付金事業1,348万2千円、次世代交通実験事業の244万8千円、個人番号カード事務委任交付金536万4千円。

**全員一致で原案可決**

## 教育民生常任委員会

由布市歴史民俗資料館条例の制定について

陣屋の村自然活用施設条例の廃止に伴い新たに由布市歴史民俗資料館を設置する条例。条例設置にあたり市内外から訪れる人の為案内板設置も含め啓発の工夫をし、学校教育課との連携で学びの場となるよう意見を付した。

**全員一致で原案可決**

由布市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、令和2年3月31日から令和5年3月31日とするもの。

**全員一致で原案可決**

由布市高校生等医療費の助成に関する条例の一部改正について

高校生等医療費助成事業の実施状況を勘案し助成対象者の要件を見直すことによるもの。改正にあたり、適応の要件の内容で市内居住者対象としながら転入者に対しても緩和と、又医療費の基金がこのままだと令和7年頃には枯渇するおそれがあるため財源確保の対策も早期に考えるよう意見を付した。

**全員一致で原案可決**

令和元年度由布市一般会計補正予算(第6号)

歳入の主なものは、国庫補助金の民生費2,253万4千円の減額はプレミアム付商品券事務費補助金の対象者の申請が少なかったことによるもの。教育費国庫補助金3,979万4千円は公立学校情

報通信ネットワーク環境整備費補助金でGIGAスクール構想\*における校内LAN整備のための国庫補助金。歳出の主なものは、子育て支援費663万円の減額は、実績によるもの。教育総務事務局費工事請負費7,565万9千円はGIGAスクール構想の実現に向けての環境整備費として通信ネットワークを校内に整備するもの。

\*GIGAスクール構想とは、児童生徒全員が動画等による授業が可能となるため令和5年度までにPC又はタブレット等を順次整備するもの。

**全員一致で原案可決**

令和元年度由布市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ3,575万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額を41億9,994万円とするもの。減額の要因は被保険者、退職被保険者の減少とそれに伴う医療費の実績見込み減額によるもの。

**全員一致で原案可決**

令和元年度由布市介護保険特別会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ2億1,565万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を42億2,474万9千円とするもの。減額の理由は実績によるもの。

**全員一致で原案可決**

令和元年度由布市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算それぞれ504万7千円を減額し歳入歳出予算の総額を4億4,225万1千円とするもの。減額の理由は、広域連合からの見込み額の決定によるもの。

**全員一致で原案可決**



## 産業建設常任委員会

### 財産の無償譲渡について

由布市陣屋の村自然活用施設について一部を除き、議案に記載する相手方に無償で譲渡することの議決を求めるもの。

※無償譲渡物件：由布市挾間町鬼瀬971番6研修所(童里夢館) ほか18物件

**全員一致で原案可決**

### 財産の貸付について

由布市陣屋の村自然活用施設の敷地について一部を除き、議案に記載する相手方に減額して貸し付けることの議決を求めるもの。

※賃貸借物件：由布市挾間町鬼瀬946番・ほか66件

**全員一致で原案可決**

### 由布市陣屋の村自然活用施設条例の廃止について

由布市陣屋の村自然活用施設を譲渡するため条例を廃止するもの。

**全員一致で原案可決**

### 由布市市民農園条例の制定について

由布市陣屋の村自然活用施設条例の廃止に伴い、由布市市民農園を設置する条例を定めるもの。

**全員一致で原案可決**

### 由布市市営住宅条例の一部改正について

### 由布市市営特定公共賃貸住宅条例の一部改正について

### 由布市市営雇用促進住宅条例の一部改正について

3議案とも公営住宅法及び民法の改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

**全て全員一致で原案可決**

### 由布市水道事業の設置に関する条例等の一部改正について

地方自治法の改正及び由布市水道事業における給水人口等の推計値の確定に伴い条例の一部を改正するもの。

**全員一致で原案可決**

### 市道路線の認定について

市道中虎線	認定	起点：庄内町長野1246番1地先 終点：庄内町長野275番地先	延長 577.4m	市道認定の請願採択のため
市道長野上組北線	認定	起点：庄内町長野1326番地先 終点：庄内町長野1517番地先	延長 346.0m	市道認定の請願採択のため
市道上大六5号線	認定	起点：挾間町下市502番27地先 終点：挾間町下市502番28地先	延長 31.7m	寄付されたため
市道向原筋甲斐線	認定	起点：挾間町向原222番3地先 終点：挾間町向原223番20地先	延長 87.4m	寄付されたため

**全て全員一致で原案可決**

### 令和元年度由布市一般会計補正予算(第6号)

歳出の主なものは、有害鳥獣捕獲事業補助金は、今年度の捕獲見込額が決定したことによる555万2千円の増額。道路整備事業工事請負費は、長湯庄内湯平線外のトンネル補修や中依大南線外の橋梁補修費の事業費見直しにより886万4千円の増額。また、歳入歳出とも事業精査の中での実績値の確定等による減額が大半であった。

商工費の繰越明許費には、観光客の少ないこの時期を利用し早急に事業実施すること、土木費については、予算を計上する前段階での準備・調整等をしっかり行い、年度内完了できるよう事業実施することと意見を付した。

**全員一致で原案可決**

### 令和元年度由布市簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

歳入歳出に1,062万8千円を追加し、総額を5億4,996万8千円とするもの。歳入歳出とも簡易水道の水道事業への統合による基金廃止による精算が主なもの。

**全員一致で原案可決**

### 令和元年度由布市水道事業会計補正予算(第3号)

収益・支出	補正額	総額	収入・支出	補正額	総額
水道事業収益	4万9千円増額	5億9,162万1千円	資本的収入	386万2千円減額	8,266万5千円
水道事業支出	630万9千円減額	5億9,086万3千円	資本的支出	628万7千円減額	2億8,127万9千円

収益的予算では、費用において委託料の活性炭代替委託費等の入札減が主なもの。資本的予算では、収支とも工事費の入札減等が主なもの。

**全員一致で原案可決**

## 産業建設常任委員会 視察報告

日時：令和2年1月21日(火)・22日(水)  
視察先：熊本県熊本市

視察内容 「ラグビーワールドカップ前後における観光に対する施策及び誘客について」 熊本県庁・国際課

熊本県では、欧米豪から多くの観光客に、ラグビーワールドカップ開催期間中に居合道や茶道体験、阿蘇でのグルメやトレッキング体験等を、県内3エリア4コースの日帰り着地型体験プログラムを準備されていました。担当者より、「欧米豪のお客様は、我々が気づかないような日常なことがすごく喜ばれた」と報告もありました。由布市でも、情報発信が明暗を分けることも痛感し、ブロガーやYouTubeの発信力と発進したくなる素材の発掘が重要と認識しました。今後は観光施策を強化する上で、由布市から大分県サイドに随時情報を渡し、理解と認識をしっかりとさせていただくアプローチも必要になると感じました。

視察内容 「熊本市におけるごみ処理について」 熊本市西部環境工場

熊本市では、施設のPFIに準じて、公設民営方式(DPO)を採用され建設・運営を民間企業が行っていました。その事業に至る経緯や地域住民の理解を得る努力など、稼働までの様々な対応が大変参考になりました。最新技術を活用して、焼却処理を間近で拝見し施設内臭気対策も万全で利用者見学者の配慮もされていました。由布市のごみ処理事業においては、近隣6市町村で運営をしている衛生組合の焼却場の建替が課題になってますので、議論の一助とするべく、参考にしたいと思っています。



一般 質問

# 市政を問う

- 長谷川 建策 議員 新型コロナウイルス肺炎について
- 佐藤 郁夫 議員 合併の検証と今後の取組みについて
- 加藤 幸雄 議員 市道・橋の補修、新型肺炎対策について
- 坂本 光広 議員 空き家対策について、他
- 加藤 裕三 議員 急傾斜地崩壊対策、財政運営について、他
- 田中 真理子 議員 令和2年度予算編成について、他
- 工藤 安雄 議員 向ノ原別府線北方工区の進捗状況について
- 佐藤 孝昭 議員 由布市のまちづくりの取組について、他

- 吉村 益則 議員 農林業振興、防災、働き方改革について
- 鷺野 弘一 議員 南海トラフ対策、防災ラジオと防災無線計画について
- 淵野 けさ子 議員 網膜色素変性症に対する日常生活用具対応について
- 平松 恵美男 議員 挾間小学校の今後、由布市の財政状況について
- 高田 龍也 議員 由布市の防災対策・農政事業について
- 太田 洋一郎 議員 新型コロナの対策は大丈夫か、他

長谷川建策  
議員



## 新型コロナウイルス肺炎について

**問** 新型コロナウイルス肺炎について、由布市の現状を聞く。由布市の市民への対応・

相談窓口は。小中学校、由布高、保育園、幼稚園、観光客、商工業者の対応を聞く。

**答** (市長) 中国を中心に世界各地で感染者が増加している。今のところ由布市では感染者の報告はない。国では1月28日に感染症法に基づく指定感染症に指定、県においても保健所に電話で相談する様呼びかけ、その後検査や検体採取は県内15病院にある帰国者、接触者外来が対応。8ヶ所の感染指定医療機関を定める。市でも2月26日に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し市民生活や地域経済の安定確保に向け対策を講じて行く。



佐藤郁夫  
議員



## 合併の検証と今後の取組みについて

**問** 合併についてどのように総括しているのか、また、周辺部等の衰退が加速した

などや地域間格差の課題の解消に取組んできましたが、効果がでていないように思う。今後の取組みや合併の効果は。

**答** (市長) 合併時は経常収支比率が100%を超え、財政調整基金も2億5千万円しかなかった。合併特例法の優遇措置を受け、2018年度決算では96.4%同基金残高も約25億円となった。合併当初よりは財政的には改善されている。課題の一つである水道使用料は、合併時に挾間町・庄内町は挾間の使用料に統一したが、湯布院町は現行どおりとなっている。今後は水道ビジョンにより、水道料金の改定も視野に入れ、水道料金の地域間格差の是正及び公平な負担へ取組む。人口減少、定住対策は総合計画基本計画後期で推進する。



加藤幸雄  
議員



### 市道・橋の補修、 新型肺炎対策について

**問** 何年毎に補修しているのか。

**答** (市長) 平成29年度に補修修繕計画を策定し、順次補

修を行っている。

**問** 新型肺炎に関する幼稚園・小学校・中学校の対応、教員・スクールバス運転手等の体温検査は。

**答** (教育長、教育次長) 「咳エチケット・こまめな手洗い・うがい」を励行し、「人混みは避ける」の予防対策を行っている。休校中の運動場等学校施設の開放は考えていない。体温の測定は、必要になれば実施する。

**問** 新型肺炎で重傷の方は基礎疾患を持っている方が多いが、免疫力を高める方法は。

**答** (健康増進課長) 「バランスの良い食事と休養」併せて「精神的ストレス」を少なくする等、トータル的な健康づくりが免疫力を高めると考える。

**問** 休業をされるパートの方に収入補填をする考えはあるか。

**答** (市長) 国の動向を見極めながら、他の市町村に合わせる。単独でやる考え方はない。

加藤裕三  
議員



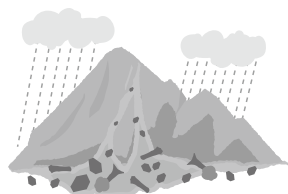
### 急傾斜地崩壊対策、 財政運営について、他

**問** 由布市における急傾斜地崩壊対策の計画及び実施状況。

**答** 減災に向けた事業推進は、各種事業で土砂災害防止施設の整備を行う。市民の生命、財産を守るため、迅速に進める必要があるが、財政問題等課題も多く、引き続き課題の解決に向け取り組む。

**問** 地域自治を大切にしたい住みよさ日本一の実現に向けた財政運営。

**答** 中期財政は、歳入における一般財源の確保がさらに厳しさを増す。歳出面では、社会保障費歳出の伸びやし尿処理センター等事業が控え、中期財政計画を作成した。緊急性、優先度、整合性等を加味し、スクラップ・アンド・ビルドを徹底し精査する。



その他の質問は「空き家対策について」

坂本光広  
議員



### 空き家対策に ついて、他

**問** 空き家のまま放置された廃墟の対策は。

**答** (市長) 所有者、相続者、あるいは管理者等によります老朽化した危険な空き家の解体、除却を実施する場合には、老朽危険空き家等除却補助金を活用していただくなど適切な管理を行っていただくようお願いします。

**問** 空き家を寄付したいとの申し出に対して。

**答** (市長) 市はその用地が公共的に用途が決まっている用地以外は全部お断りをいたします。

**問** 道路改良により廃墟の危険が減るのでは？

**答** (市長) 道路の改良については要望箇所もたくさんありますので、状況等いろんな事を全部加味して、今優先順位の計画を立てて行っています。

他、新型コロナ肺炎における事業継続力強化支援計画、庄内町の人口減少と農業振興について質問しました。

田中真理子  
議員



### 令和2年度 予算編成について、他

**問** 税収の伸びの予測。財政調整基金。適正な人事管理について問う。

**答** 税収の伸びは、令和2年度当初予算で1.2%の伸びを予測。市民税は、人口減少により5年後には3.5%の減を見込んでいる。固定資産税は、5年後には4.8%の減を想定。市税等の財源確保については、課税客体の適正な把握に向け、調査体制の強化に取り組んでいる。財政調整基金は、市の標準財政規模が105億円程度なので、その25%を目標とし、3月末で25億3千万となる予定。職員の定員管理では、現在一般職員は327名。今年度定員管理計画の見直しを行い、定員管理に努めていきたい。会計年度任用職員に名称変更され、これに伴い給与、勤務労働条件を見直し、任用を行うための準備を進めている。

\*学習指導要領の改訂に伴い、どう変わる学校教育、学校現場の今後について問う。

工藤安雄  
議員



### 向ノ原別府線 北方工区の 進捗状況について

**問** 用地交渉はいつ頃までに出来るか。

**答** 用地交渉につきまして、用地取得者が二方ございましたけども、お一方とは交渉を進めることができ、昨年の12月に取得契約の手続を行うことができました。もう一方とは進展を見出すことができず、交渉についてはやもなく断念をいたしたところです。令和2年度に路線計画の変更に伴います修正設計、用地測量を実施して、地権者の方と協議を進めていきたいと考えています。令和3年度には、用地の取得を完了しまして、早期の着手に向け関係機関と協議をしまいたいと思います。令和4年度に接続となる県道交差点の改良に着手していただくよう、大分県と協議をしまいたいと思います。遅くとも令和4年度には工事に着手をして、早く完了するように目指していきたいと思っております。

吉村益則  
議員



### 農林業振興、防災、 働き方改革について

**問** 森林の管理と新規就農者への取り組みは。

**答** (市長) 四月より農林整備課を設立し農林業の振興を図る。各情報の整備により新規就農者のフォローアップに力を入れる。

**問** 新しい防災無線の進捗状況。

**答** (防災安全課長) 新防災無線は令和3年度より湯布院から順次整備を進め携帯電話を利用した屋外拡声子局での音声伝達と携帯アプリを活用して音声と文字で防災情報を伝える。

**問** 市の改革はすすんでいるのか。

**答** (市長) 育児子育て世代を始め全ての職員が働きやすい環境整備に努めていく。定時退庁や有給休暇の取得などの奨励を徹底して行う。



佐藤孝昭  
議員



### 由布市のまちづくり の取組について、他

**問** 令和元年度の自治会連合会からの要望内容は。早急な対応と実現は。

**答** (市長) 要望数は64項目で早急には対応は極めて困難な状況です。

**問** H22年からこれまで出ている要望は対応できるのか。一度自治区にこれまでの分を戻し来年度精査して出していただけたらどうか。

**答** (建設課長) H22年から492件の要望で内283件がまだ未対応で、内さらに公共事業整備優先順位基準の評価対象は150件です。

**答** (総務課長) 今、その150件の精査しているところです。その結果も踏まえ、御提案の件を自治連合会の理事会へお諮りいたします。

(ほかに「由布市の財政」「新たな財源検討委員会の検討進捗状況」「庄内地域の学校規模適正化推進計画」「スポーツ競技の高校生以上の支援」「由布市、挾間地域の都市計画の見直し」「民間賃貸住宅家賃補助制度の提案」について質問しました。

鷲野弘一  
議員



### 南海トラフ対策、 防災ラジオと 防災無線計画について

**問** 予測される南海トラフ対策について、避難場所に緊急トイレ、焚口、仮設住宅

建設予定地の計画について。

**答** (市長) 現在災害用トイレ38基、備蓄しております。焚口は、公民館、学校の調理機能設備を有する施設を利用する。仮設住宅について13箇所候補地として選定し379戸確保しております。

**問** 防災ラジオと防災無線計画について。

**答** (市長) 防災ラジオについては、認識度を上げるため、防災情報のみならず交通、防犯、火災、健康被害関連情報など、状況に応じた活用をする。防災行政無線導入計画は、民間の携帯電話の電波網を利用し、由布市全域の計画、屋外に設置するスピーカーとスマートフォンにより音声や文字で防災情報を伝える仕組みを令和3年度より整備を開始したい。

刈野けさ子  
議員



### 網膜色素変性症に対する日常生活用具 対応について

**問** 網膜色素変性症は国の難病の一つで網膜に異常が起り暗い所で物が見えにくく、夜盲や視野が狭くなったり視力が低下する遺伝性の病気です。その患者さんの為に「暗所視支援眼鏡」が開発されました。しかし、この眼鏡は価格が約40万円と高額で購入までは踏み切れないとの声を聞きました。患者さんの負担を軽減する為にこれを是非とも日常生活用具給付事業の対象にしていきたい。

**答** (市長) この制度を勉強、調査させていただいた所、国県の補助もあるようです。由布市として前向きに、関係機関と連携をして、本当に実のある様な形でいくように十分前向きに検討させていただきたい。

その他、住宅確保要配慮者への支援体制について、市営住宅の管理について、包括ケアシステム構築の進捗状況は？サポカー補助金について質問しました。

その他、住宅確保要配慮者への支援体制について、市営住宅の管理について、包括ケアシステム構築の進捗状況は？サポカー補助金について質問しました。

高田龍也  
議員



### 由布市の防災対策・ 農政事業について

**問** 南海トラフ地震による予想被害額を算出し、被害軽減に向けての予算配分、また災害復旧としての財政調整基金繰入予想金額を伺う。

**答** (市長) 大分県全体としては経済被害額が推計されているが、市町村別の被害額の想定は現在のところは困難です。平成28年の熊本地震の際は約8億円の繰入を行っています。

**答** (財政課長) 基金残高は、今現在25億円程です。全部使うような規模は大変困るが、必要な事業には取崩しが必要だと思います。

質問の詳細・その他質問は、由布市HPの由布市議会インターネット議会中継中の録画中継をご覧くださいませ。



平松恵美男  
議員



### 挾間小学校の今後、 由布市の財政状況について

**問** 令和3・4年度、学級の増加が予測されるが教室の確保は。

**答** (教育長) 令和8年度までは現状の校舎で対応できる予定で、増築等は考えていない。

**問** 現在18学級、令和4年度に20学級が予測されるが現状で教室の確保が出来るか。

**答** (教育次長兼教育総務課長) 学校と協議し、20学級になっても教室の対応は出来る。

**問** 財政調整基金の残高と今後の予測は。

**答** (市長) 財政調整基金は3月補正予算後の残高で25億3,700万円ほどの見込み、新年度以降し尿処理センターなどの事業が控えており、事業の廃止、縮小、統合を進め持続可能な財政運営に努め一定の財政調整基金を確保したい。



太田洋一郎  
議員



### 新型コロナの対策は 大丈夫か、他

**問** 当市から発生した場合の対策や、観光面落ち込み等対策はどうか。

**答** (市長) 新型コロナ感染症対策本部を設置した。感染が発生した場合、県と連携を図りながら市民の安心安全を最優先に、迅速に対応する。観光面の落ち込みに対して、由布市観光事務調整会議、新型コロナ対策会議等と連携を図り対応する。

**問** 新型コロナの影響で、各事業所では非常に経営が悪化している。コロナ倒産が発生しないよう経営相談や金融面等の支援メニューの情報を早急に周知してほしい。

**答** (商工観光課長) 商工課課長名で商工会を通して各観光協会、旅館組合、料飲組合等に周知を図る。

その他、岳本地区大型バス対策、都市計画の見直し、ゆふいんども映画祭、財政改革実施計画の進捗状況、米軍演習等について質問しました。



## 令和2年由布市議会臨時会

### 第1回臨時会 概要

令和2年第1回の臨時会が、3月30日に1日間の会期で開催されました。

今議会では、太田副市長が令和2年3月31日を持って退任される事から、小石英毅氏を副市長に選任することに同意し、これに伴う歳出予算の組み替えと、情報通信技術の活用により、行政手続等にかかる関係者の利便性の向上、並びに行政運営の簡素化及び効率化を目的とする条例の制定を審議しました。

議案3件は、全員賛成で同意・可決されました。

### 第2回臨時会 概要

令和2年第2回臨時会が、5月1日に1日間の会期で開催されました。

今議会では新型コロナウイルス感染拡大の影響に対する、市民生活の支援、並びに事業継続と雇用対策による地域経済の下支えを最優先課題と捉え、緊急対策として補正予算等を審議しました。

議案として令和2年度由布市一般会計補正予算(補正増額3億7,115万4千円、総額228億4,346万1千円)などの議案2件、承認4件が提案されました。

承認4件、議案2件は、全員賛成で可決されました。

## 第2回臨時会 議案質疑

### 令和2年度由布市一般会計補正予算(第1号)

**問** 国の補正予算による「特別定額給付金」のスケジュールは

**答** 5月中旬に申請書類の一斉発送を行い、申請書を受け付けてから10日から14日程度で口座に振り込む予定。

**問** 売上高等が一定水準以上減少している中小企業及び個人事業主に対する「緊急給付金」、「店舗等の賃料支援金」等の対象者は

**答** 由布市内に主たる事業所があり、由布市内にお住まいの事業者の方。

**問** 「感染症発熱外来の設置にともなう感染症予防対策費」の内容は

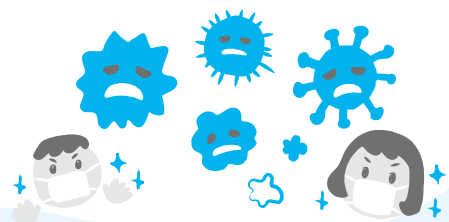
**答** 由布市内の医療機関との連携によるもので、主たる設置者として、医師会が行う。

**問** 緊急雇用対策として、失業された方等を雇用する受注者に委託の「市道草刈り業務の委託料」は、普段の草刈り委託とはどう違うのか

**答** 新型コロナウイルス感染拡大に伴う失業・休業等により生活が困窮した人を雇用する事を条件にして、市道の草刈り業務委託の入札会を行うもの。

### その他議案

新型コロナウイルス感染症及びその蔓延防止のための措置が納税者等に及ぼす影響を緩和するための「由布市税条例の一部改正について」



## 議会からの要望書を提出

令和2年4月22日、議会を代表し議長・副議長が相馬尊重市長へ新型コロナウイルス感染症対策についての要望書を提出しました。主な内容は下記の通りです。



### 1 感染拡大防止対策

- ・発熱外来設置を
- ・市長自ら防災ラジオで広報を

### 2 市民生活への支援

- ・生活困窮者へのセーフティネットの柔軟な対応を
- ・市民税の免除、市民税や固定資産税の納税猶予を
- ・即座に15万円の給付を  
(10万円は国の立て替え、5万円は市の繰り出し)

### 3 商工観光農業(経済)への支援

- ・事業所、個人に対して市独自の上乗せメニューの早急な打ち出しを
- ・離職者対策のため市内企業への働きかけと3ヶ月間の給与の助成を

### 4 その他

- ・早期に補正予算を組み、対策の実行を
- ・子どもに対する心のケア、学校再開への万全な対応を

など含め25項目を要望しました。

5月1日時点で市より「実施が難しい部分もあるが、いただいた要望書を市民の皆様の声と捉えて状況に応じた支援策を適宜行っていく」との回答をいただきました。

## 大分県後期高齢者医療広域連合議会報告

■令和2年度大分県後期高齢者医療広域連合議会第1回定例会 日時/令和2年2月13日

### ■事件及び審議結果

#### ●令和2年度大分県後期高齢者医療広域連合予算について

(一般会計)歳入歳出予算総額9億258万4,000円と定める。  
(特別会計)歳入歳出予算総額1,959億5,800万円と定める。  
賛成多数で決定

#### ●大分県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

令和2～3年度における保険料の所得割率・均等割額を定める改正、及び施行令改正にあわせ、保険料の賦課限度額と、保険料軽減に係る所得判定基準を改正するもの。  
賛成多数で決定

#### ●75歳以上の医療費窓口負担2割化に反対する陳情

保険料は上昇傾向、低所得者の軽減措置が撤廃されていくなかで、75歳以上の医療費窓口負担2割化の導入を行わないよう国に申し入れることを要望する陳情。  
議会運営委員会に付託され、国に申し入れる要望等は各自自治体や県が行うべきで広域連合で行うことではない旨の委員会報告を受けた。  
賛成少数で不採択

#### ●その他、会計年度任用職員関係の条例改正9案件は、賛成多数で決定

大分県後期高齢者医療広域連合議会議員 太田 洋一郎

# 由布大分環境衛生組合議会報告

令和2年第1回由布大分環境衛生組合議会定例会 日時/令和2年2月18日

## ■事件及び審査結果

### ●監査委員の定期監査報告について

関係諸帳簿は適正であること、消費税増に対しゴミ袋の店頭価格を変更してないことに関し他市等の状況を含め検討協議する必要があること、組合解散時における財産分与等について由布市・大分市で十分に協議し、円満な関係を構築していただきたいとの報告がなされた。

### ●令和元年度由布大分環境衛生組合一般会計補正予算(第2号)について

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,200万円を減額し、総額を5億677万8千円とするもの。慎重審議の結果、全員の賛成で可決

### ●令和2年度由布大分環境衛生組合一般会計予算について

歳入歳出予算総額4億7,922万1千円と定めるもの。慎重審議の結果、全員の賛成で可決

由布大分環境衛生組合 議長 長谷川 建策

## ■令和2年第1回定例会で審査した請願・陳情の結果

区分	件名	代表提出者	結果
請願 R1 8	市道認定に関する請願について	東石松1自治委員 後藤 正人 東石松3自治委員 加来 貞文	継続審査
陳情 H29 8	私達は、市に対して、本件土地の売買契約書中の契約解除条項を誠実に履行することを求めます。	「共進会跡地のメガソーラー建設に反対する会」 代表 江藤 和子	継続審査

## ■賛否一覧表

[令和2年第1回定例会]

[令和2年第1回臨時会]

[令和2年第2回臨時会]

全41議案、全員賛成で同意・可決されました。 全3議案、全員賛成で同意・可決されました。 全6案件、全員賛成で承認・可決されました。

## 編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大に対する緊急事態宣言により様々な制約が発生し普段の生活を営む事だけでなく地域経済や流通と言った事までも影響が及ぶ事態となっています。

由布市の対策本部はこれまでと同様県や関係機関との連携、情報共有を図ると共に、正確な情報の発信と感染拡大の防止に努める姿勢と市民生活への支援に全力で取り組む事を明らかにしています。

私達には、こまめな手洗いと咳エチケットに努める事といわゆる3密の状態を作らない事など基本的な感染予防に努めることが求められていますが、同時に心と体の健康にも注意する必要がありますのでこれからも我慢と苦難の日々が続きそうです。

今後この新型コロナウイルスの治療薬や有効なワクチンが開発されるまで正確な情報をしっかりと判断し正しい行動をとる事が必要であり、市民一人ひとりが協力し力を合わせてこの難敵に立ち向かって行かなければならないと思います。

副委員長 吉村益則

## 議員は公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されております。

- ・地域の行事やスポーツ大会への寄附や差し入れ
- ・お祭りへの寄附や差し入れ
- ・お中元やお歳暮
- ・年賀状や暑中見舞いなど時候の挨拶
- ・病氣見舞い
- ・葬式の花輪や供花
- ・本人が出席しない場合の結婚祝や香典
- ・初盆のお供えやご仏前

市民の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

### 議会広報編集特別委員会

委員長 田中 真理子 副委員長 吉村 益則  
委員 洲野 けさ子 佐藤 郁夫 長谷川 建策 田中 廣幸  
坂本 光広 高田 龍也 佐藤 孝昭



このQRコードは市議会のホームページにつながります。

次の由布市議会は6月10日(水)より開会予定です(第2回由布市議会定例会)